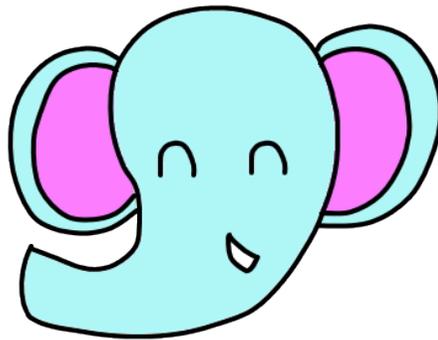


NPO 法人ぱお  
29 年度 事業報告  
30 年度 事業計画



2018 年 06 月 30 日 (土)  
東京都江戸川区船堀 1-1-2  
NPO 法人ぱお

ルームにて

---

# NPO 法人ぱお

---

## 出来そう→やってみよう！

今年度のぱおは、できそうなことから  
どんどん挑戦していきます！ここに掲  
載されているものは、ほんの一例です。

まず、例年、保護者会、事業報告会な  
どは、平日に開催していました。ただ  
参加者が年々減少しているのが現状で  
す。以前から、土曜日開催にして欲しい  
とのご要望が多かったことを受け、今回  
実現したものです。そして、Doni-cho!  
を放課後等デイサービスとは、完全に切  
り離し、大人も子どもも家族も参加でき  
る体制にしてみました。

## ミニビオトープ！

すでにご存じの方もいるかと思いま  
すがメダカとドジョウ、ヌマエビがぱお  
に仲間入りしました。さらに、ぱおの目  
の前の庭にも、イチゴ、レモン、パッシ  
ョンフルーツ、ブラックベリー、シシト  
ウ、ショウガアスパラ、オクラなど四季  
の変化が見られる場にしていこうと考  
えています。覗いてみたり、エサをあげ  
たりする中で、興味を持ったり、季節を  
感じたりしてくれると嬉しいです。

## メルマガにも挑戦！

時代の流れとともに、紙媒体を敬遠さ  
れる方が増えてきている印象です。それ  
でも、ぱおでは、情報を発信することは  
大切であると考えています。そこで、形  
を変えて、メールでの配信を行うことに  
いたしました。ご契約されている電話会  
社によっては、届けられないこともあり  
四苦八苦しておりますが、徐々に浸透し  
ていくと嬉しいです。尚、紙媒体である  
ぱお通信は、今後も継続していきます。

## 事業報告書を発送！

利用会員さんを中心にお配りしてい  
たこの事業報告書ですが、今後は、ぱお  
通信として、より多くの方にご覧いただ  
けるようになりました。事業報告書には  
頑張ったことも、残された課題も掲載さ  
れており、より多くの方に知って頂ける  
ように心がけております。もちろん、運  
営上のお金の問題だけではなく、既存の  
制度では、サポートできない問題点、も  
っとこうしたら楽しい！などぱおがど  
のような課題に取り組んでいるかが少  
しでも伝わるようにと今後もどんどん  
改善していきます。

## スタッフ評価制度

これまで、スタッフの給与は、固定の給与が勤務年数に応じて昇給していく仕組みでした。しかし、この度、東京都処遇改善加算Ⅰの取得を目指し、勤務年数だけではなく、能力、意識、取得資格などを含めた評価制度を導入することになりました。評価制度を導入することで、職員の意欲を引き出し、離職を防ぐ効果があります。毎年、個別に目標を設定し、そして、東京都に認められれば収入増が期待できるものです。また上記内容を受け、全常勤職員の福祉系国家資格全員取得を目標に各種手当等も含めて、充実させていきます。

## フレックスタイムの導入

今年度7月からフレックスタイム制度を導入予定です。育児や介護その他それぞれのスタッフが働きやすい形で働けるスタイルをばおらしく作り上げていきたいと思えます。社会保険労務士さんにアドバイスを頂きながら、更なる労働環境の充実を図ります。

## 今年度の赤字について

昨年度、東京都による監査が実施されました。過去5年間のうち6600万円の放課後等デイサービスの収入のうち

人員基準が一部満たされていない期間があり、1240万円がこれまでの収入から相殺される形となってしまいました。すでに人員基準については、対策済みです。これは、関係者各位ご心配をおかけいたしますが、いずれの事業も、問題なく継続致します。これまで以上に法制度について、学び、遵守していく次第です。

## 自由で楽しい活動を！

放課後等デイサービスだけに縛られることなく、やった方が良いな～、できたら、良いな～。という気持ちが実現できるようにばおを展開していきます。法律は完璧なものではありません。どうしても隙間があります。そんな隙間を少しだけお手伝いできる法人でありたいと思っています。

子ども本人、家族、取り囲む環境に対して、行政にはない柔軟性と、どこにも負けない、楽しく濃厚な時間の提供を引き続き目指します。失敗することもあります。引き続き応援よろしくお願いたします。

## 突っ走るパオ

先頭を走っていた押尾からバトンを受け継いで、新体制となったぱお。今までの活動を根幹に、新たな風を入れて、さらなる成長を目指します。

頑張った結果失敗なんてよくある話。失敗を糧にして、赤字の原因を反省しますが、チャレンジ精神は忘れません。

子どもたちにとっても我々にとっても成長、癒しの場になれるよう、またご家族の負担軽減に助力できるように活動していきます。

## 変化と工夫

医療的ケアや、特有の行動などで受け入れが困難な子どもへの対応として『区分』が作られました。ぱおでも今まで通り障がいの種類、区分等を考慮しつつ、みんなが楽しさを共有できる場を試行錯誤しながら作っている最中です。

子どもたちの成長や個人の能力に対し遊び方にも違いがありますが、アート活動や新たな行き先、遊び方など取り入れて、いろいろな状況の中から楽しさを見つけられる力を養い、卒業後も楽しい生活が送れるよう活動していきます。



誰でも活動に参加できるように遊具や食事の道具などを工夫しています。

## 放課後等デイサービスって？

都道府県が管轄、児童福祉法に準じます。卒業後の生活に向けて出来ることを増やす目的で個別支援計画を作り生活の向上を目指しています。

東京都の指示として、最近の事件事故によりサービスの質の向上や虐待防止など今まで以上に留意していくこととなりました。

## 昨年度指摘された事例

定員を超えての受け入れは、事故が増える可能性があるため定員を厳守する。急な利用も支援計画上必要な人員の確保ができないため、受け入れることができない。サービス提供時間内は常勤3名が常駐しなければならず、送迎や放課後等デイサービス以外の業務に着手してはいけない。

## 保護者向けアンケート

これは、東京都から指定された項目があり、その内容について、36名の方に回答をいただきました。アンケートの中で、『どちらとも言えない』の回答が多い項目「放課後児童クラブ等の障害のない子たちとの交流する機会がある」については、実際にぱおの子どもたちが公園で遊んでいると遊具の交代やシャボン玉などの遊びを通して関わるがあります。

マニュアルの周知については、入口に緊急時対策、感染対策、虐待防止等マニュアルを運営規定のファイルにまとめていますのでお迎え時などにご覧ください。

一方、活動に関しては、スタッフ数や活動場所など好評をいただきました。支援計画を今まで以上に検討、実践して、子どもたちが楽しみにしている場所であり続けられるよう頑張ります。

活動記録の確認や通信の発送などを通して、開かれた空間として活動していく予定です。

アンケート結果はウェブサイトに掲載されます。

## まだまだ走るパオ

晴れた日は公園、雨の日には買い物、クッキング、夏はプールと毎日がアグレッシブなぱお。スタッフも日々駆けまわり、突然覚えのない痛みで歳月を気づかされますが、ぱおの次世代育成も含め、まだまだ出来ることがあるようです。

設立時の目的を忘れず、子どもたちには体の使い方や、友達とのコミュニケーションなど遊びの中で学べる活動、充実した時間の提供を目的に、関わる人も一緒に成長できる場を目指します。

### 活動の様子



待ち時間での一幕「おおきなかぶ」の実写版『おおきなちばっち』にみんなが協力。

---

# P's ステーション

居宅介護/移動支援

---

## 安定と安心のある支援

常勤・非常勤ともに資格あるスタッフを確保し、くらすの送迎を中心に安定した支援を提供してきました。

移動支援の資格取得時の費用面でのサポート、また初任者研修の資格取得でレベルアップを目指すスタッフにも一部サポートしていきます。

スタッフ間での情報交換を密にとり、利用される方が安心したより良い支援を提供を目指します。

## 将来を考えた支援

一歩、街に出ると、交通機関の利用の仕方安全面、社会のルールやマナーを身につける事がが必要です。支援の中で経験を積み重ね、将来の力にしていきます。

利用者にあわせてルールやマナーを少しずつ覚えていけるようサポートし、自身で出来る事も確実にしていきます。

将来、携わる人が代わっても困ることが少なく済むように、出来る事を積み重ねていき、楽しく過ごしていけるよう取り組んでいきます。

---

# ぱおふぁ～む

自主事業

---

## 活動内容

ぱおの卒業生による自然と触れる活動。  
現在一之江の畑をレンタル中です。

大根を販売、「作って食べて販売して」とみんなで試行錯誤して作っています。売り上げはふぁーむの頑張った報酬として新年会でおいしいものを食べる、パオルームでカラオケするなどを経験。

## 今後の目標

お祭り等の行事に出店を考え中です。また、野菜の販売に力を入れていきます。不定期ですがお迎え時に販売していたらぜひお試ください。

現在育てている無農薬野菜はナス、ニンジン、枝豆、トウモロコシです。



# Doni~cho!

<家族参加できる土日活動>

## 活動のきっかけと内容

親の会が主催していた「パ☆オレオ」から引継いだ休日活動です。会員、非会員を問わず楽しめ、親子参加できる活動を考えています。大人も楽しめる行事が目標です。

## 活動への思い

大人も子どもも、楽しいイベントであるように、且つ子どもの長所が生かされる場であるようにと考えています。そして保護者、ご兄弟、地域の方々が一緒に参加できる、交流の場でありたいと思っています。

## 29年度のご報告

### 6月 BBQ

富士公園で開催しました！晴天の中、お父さまもたくさん参加してください、大盛況でした！

### 7月 夏祭り

屋台にゲームに盆踊り！！夏はこれがなくっちゃね！！

### 12月 クリスマス会

保育士さん達のユニットPicottoさんとの共同開催でした。感動・笑いハプニングのパオらしい会に！

### 3月 ピクニック

ぱおでお弁当を詰めて葛西臨海公園まで…歩きました！！

## 30年度活動予定

### イチゴ狩り

昨年度葛西できなったいちご狩りを4月に開催いたしました。歩いて食べて、皆満足の日でした！

### BBQ

同じ釜の飯を食べ、輪を広げよう！

### 夏祭り

ぱおのお部屋で遊んで、楽しんで、涼んでください！！

### 駅伝大会

外に出て運動を楽しみましょう！！

### クリスマス会

どんなサンタさんがくるかな??



## 事業を始めたきっかけ

ぱおの子どもたちが地域や社会との繋がりをもち、生活の幅を広げる為に始めました。ボラさんが、障がいのある子どもと関わることで、一人でも多くの人に現状を伝えたいです。その経験を活かし、普段の生活の中で障がいをもつ子どもを見かけた際には、協力していただけるように広めていきます。

## ボラさんのいいところ

子どもの中には、初めて会う人との関わりが苦手な子どもがいます。そんな子どもにとって、ボラさんとの関わりは、コミュニケーションの練習をする場となります。

もちろんコミュニケーションが得意な子どももいます。そんな子どもには、新しい遊びや楽しみを、別の角度から見つけられるかもしれません。

さらに、ぱおの子どもと触れ合うことにより、障がい児者に関わるお仕事に興味を持っていただき、将来の選択肢の一つになればと思います。

## 心掛けていること

初めての方でも安心して活動に参加できるように、活動前にオリエンテーションを行っています。内容は、障がいに関する基礎的な知識、関わり方、担当の子の説明等です。さらに活動中はスタッフが近くにおいてサポートしたりいつでも相談や質問や手助けをできるような環境を設定します。

## 今後について

毎年度増えているボラさんの参加人数ですが、さらに力を入れて 100 人を目指します。そのために web、ぱお通信に情報・募集を掲載。

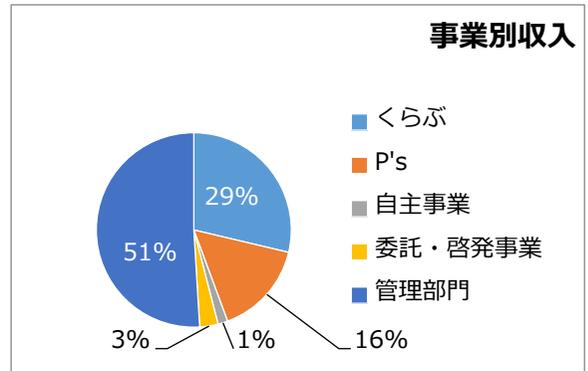
また、ボランティアセンターにご協力頂き、多くの人に参加していただけるように周知します。

## 人材育成

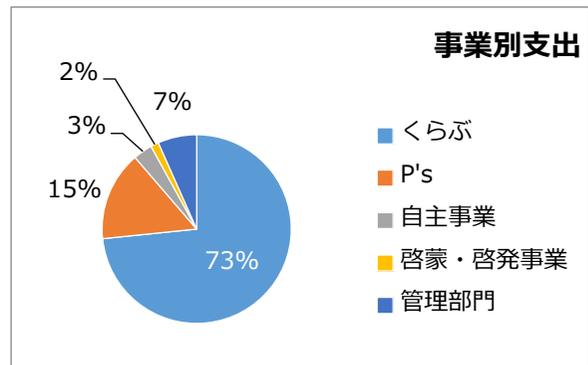
東京福祉専門学校・明治学院大学  
東京レクリエーション専門学校から実習生を受け入れています。将来子ども達に関わるであろう人材の育成にも力を入れています。平成 29 年度は、のべ 264 日受け入れをしています。

# 29 年度決算報告

収入	
くらぶ	12,271,597
ピース	6,698,191
自主事業	695,570
委託、啓発事業	1,302,100
管理部門	820,090
<b>総合計</b>	<b>21,787,548</b>



支出	
くらぶ	21,914,180
ピース	4,580,054
自主事業	981,451
委託、啓発事業	410,674
管理部門	1,981,529
<b>総合計</b>	<b>29,867,888</b>



事業収入	事業支出	事業利益
21,787,548	29,867,888	-8,080,340

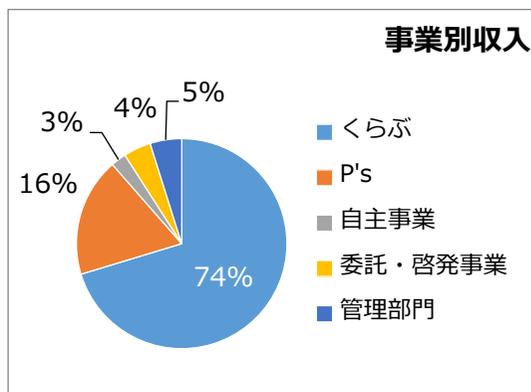
## いつも「ぱお」を応援して頂いているみなさまへ

今年度は、75 件、620,390 円と、たくさんのご寄付を頂きました。

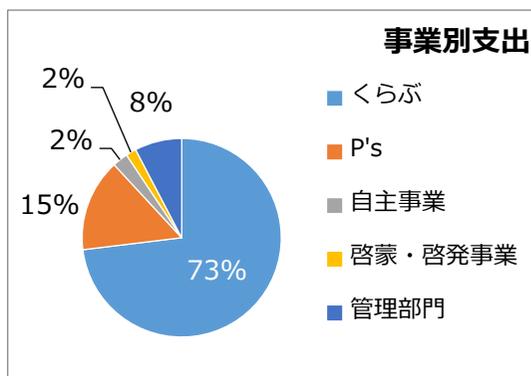
寄付者の方にもっと活動の様子をお伝えするため、事業報告書を郵送できるようになりました。責任のある行動、寄付者の方が納得していただける楽しい活動をしていきたいと思えます。

# 30 年度活動予算書

収入	
くらぶ	25,000,000
ピース	6,500,000
自主事業	840,000
委託、啓発事業	1,500,000
管理部門	1,723,500
<b>総合計</b>	<b>35,563,500</b>

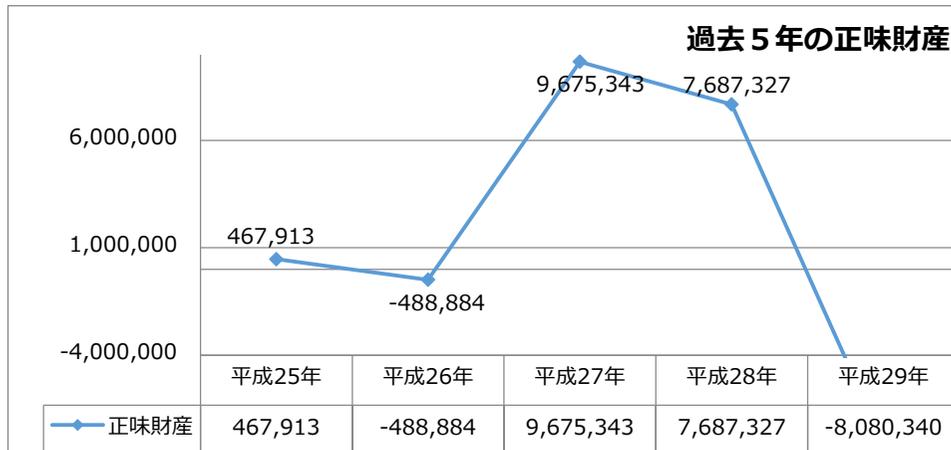


支出	
くらぶ	23,770,000
ピース	4,900,000
自主事業	820,000
委託、啓発事業	550,000
管理部門	2,490,000
<b>総合計</b>	<b>32,530,000</b>



事業収入	事業支出	事業利益
35,563,500	32,530,000	3,033,500

## 今後の見通し



### 30年度の4月～6月の収支と見込み

		4月	5月	6月(見込)
収入	くらぶ	155	198	200
	P's	33	46	50
支出	人件費	150	150	150
	経費	50	50	50
合計		-12	44	50

昨年度は、東京都との法の解釈の相違等があり、赤字となりました。すでに対策済みです。

4月は、法改正の影響で基本報酬以外の加算部分について、少し遅れての給付となるため、収入が少なめです。

5月、6月の収支は、黒字となり、今後も大きく変動がなければ、同様の水準を維持できる見通しです。